

くまがみね

学校だより
2024 (令和6) 年11月28日
福山市立熊野小学校



校内持久走大会 ～ 児童へのご声援と安全確保、ありがとうございました ～

風が吹くと少し寒いくらいでしたが、絶好のランニング日和のもと、校内持久走大会を行いました。校庭や沿道からいただいた多くの声援が、走っている児童の励みになったと思います。応援に駆けつけてくださった保護者のみなさま、地域のみなさま、ありがとうございました。

校外で行う持久走大会において、管理運営面で心配なことが、児童が走るコースを完全に通行止めができないことです。そこで、交通事故のリスクを少しでも減らすために、今年はコースを変更しました。

さらに、保護者のボランティア4名、交通安全協会熊野支部から2名の方にご協力いただき、コース上での自動車等の通行制御をお願いしました。おかげで、事故やけがもなく、無事に大会を終えることができました。寒い中、長時間に渡り、児童の安全確保のために気を配っていただきありがとうございました。



ふるさとと関わり、ふるさとを愛する熊野っ子 「生活科」や「総合的な学習の時間」の事例より

地域の魅力を学ぶ「ふるさと教育」の視点と、自らの生き方・在り方について考える「キャリア教育」の視点を合わせた「ふるさとキャリア教育」を積極的に推進しています。地域の人、もの、ことを活用した単元開発を行い、かかわる機会を増やすことで、ふるさと熊野町、福山市に愛着と誇りをもってほしい。また、多くの人にその活動が認められることによって、児童の自己肯定感が向上することをめざしています。

【2年生：「くまのレインボー」が行く】

学習発表会で披露した合奏を、地域に出かけて「ミニ演奏会」形式で発表する。7名という少人数だからこその活動です。



まずは、「熊野ふれあい広場クローバー」の店頭で演奏させていただきました。店長の小山敏明様が立派なステージを用意してくださっていました。“山のポルカ”“かえるの歌”“夕焼け小焼け”の3曲を披露しました。集まった多くの方々から大きな拍手をいただきました。

次に「まりホーム熊野」を訪問しました。ここでは、演奏を披露するだけではなく、利用されているお年寄りのみなさまと交流を楽しむことができました。利用者さんが、とても嬉しそうな表情で児童とかかわってくださいました。一方で、2年生児童のやさしさも随所に見ることができました。

地域に出る活動を仕組むことで、教室では味わうことのできない学びができる貴重な体験活動だと感じました。2年生バンド「くまのレインボー」は、3学期には『にじ』を演奏楽曲のレパートリーに加え、再び町内で演奏会を開く予定です。

【6年生：職場体験】

小学校では初めて「職場体験」に挑戦しました。

熊野郵便局、勉強堂、まりホーム、クローバー、熊野保育所の5施設の協力を得て実現しました。

2日に分け、それぞれ別の施設で職場体験をさせていただきました。どの施設も様々な体験ができるように準備をしてくださっており、とてもありがたかったです。

6年生児童はこれから、職場体験で学んだことも生かしながら、未来の熊野町について考えていきます。その過程を通して、自分の生き方も考えていくことができればよいと思います。

